



令和5年11月30日

池田町議会

議長 横澤 はま 様

池田町長 甕 聖章



自治会の皆さんと町議会との懇談会にともなう要望書について（回答）

令和5年11月6日付、要望のありました標記の件について、下記により回答致します。

記

- 1 高齢化、人手不足により困難となってきた自治会での草刈りや除雪の改善策を町として検討されたい。

回答：基本的には人手不足解消のため引き続き自治会加入を呼びかけるとともに、自治会改革を促し自治会離れを抑制したいと考えています。なお、草刈りに関しては、対象の場所により対応が異なる場合がありますが、先進的な取組を行なっている事例等調査しながら、どのような対策をとれるのか研究を進めます。また、除雪に関しては、新たに除雪対応できる建設業者の確保など、除雪体制の見直しの検討を進めて参ります。

- 2 自治会要請について町と自治会との懇談は、十分な懇談時間を確保して対応されたい。

回答：限られた時間での対応となるためご了承ください。必要であれば時間がとれる場合もありますのでご相談ください。町は緊急を要する事案以外、要請全体を見て実施個所を選定しています。懇談を希望されない自治会もありますので、懇談の有無が事業実施を左右することはありません。ひっ迫しているようでしたら要請書により具体的な状況（劣化範囲、状態、それによる影響の大きさ、頻度等）をお示しください。

3 自治会離れが深刻化している。自治会の負担軽減を図り、必要性の広報活動やマニュアル作成に取り組みたい。

回答：現在、作成中であります。

4 移住定住を進めるために更なる情報発信をされたい。

回答：情報発信については、予算の範囲内において最大限の効果を得られるよう工夫をしております。また、広報いけだを通じ、「それゆけ！移住定住係」等、町民に対し当係が行っている業務をご理解いただきたく発信を始めました。広報自体はホームページにより町内外問わず発信ができています。また、移住された方へのインタビュー動画等町の情報発信も YouTube で行い、町のホームページにもリンクをはっております。令和6年度については、更なる情報発信のツールの利用を考えています。このツールを利用し、移住を希望される方等の傾向及びニーズを捉えデータ化を行い情報分析しながら、新たに情報発信を進めていきたいと考えています。情報発信ツールは若年層の目にも触れられるようなパソコン及びスマートフォンへの媒体を考えております。

5 子育て世代から高齢者まで誰もが安心して住み続けられる施策を実施されたい。

回答：来年度策定する第3期子ども子育て支援事業計画や現在策定中の福祉計画の中で施策について検討したいと考えています

6 自主防災会（自治会）と共に、災害時の安全行動を高齢者にも分かり易く周知されたい。

回答：現在、広報誌、防災無線、ホームページ等で行っております。また、自主防災会には各種防災訓練や自主防災会議を通じて避難方法などについて継続して習得していただく取り組みをしております。今後とも、高齢者も含め、地域の皆さんにお伝えできるよう活動していきます。

7 企業誘致、宅地利用などの申請がスムーズに進むよう土地利用計画の整備を実施されたい。

回答：土地利用制度の変更についてはその内容によって手続きが違うためご相談いただければと思います。

例：エリアの変更→国土利用計画の変更が必要（手続き大）

手続きのスキームやフローを変更→条例変更（手続き中）

提出書類を少なくしてほしい→施行規則変更（手続き小）

8 多世代が利用できるよう公共交通の整備をされたい。特に、小中学生のタクシー通学に高校生も利用できるよう検討されたい。

回答：公共交通の整備は高齢化等の対応を中心に検討して参ります。町営バスの高校生の無料化については検討中ですが、高校生の通学全体については別に関係部署とも協議する必要がありますのでご理解をお願いします。

9 陸郷地区での農泊体験を宣伝し、希望者を募り、定住につなぐ施策をされたい。

回答：現在、農泊体験においては、振興課農政係、観光協会及び総務課移住定住係での把握をしておりませんが今後実態が確認できましたら、相互間での連携を図り情報発信を進めながら対応したいと考えます。

10 小中高生や若者に農業の楽しさを体験できるイベントを町でも開催されたい。

回答：農業祭などの機会を活用し開催を検討して参ります。農業の楽しさが体験できるイベントになるよう、ぜひアイデアをお寄せください。

11 町の良さ（景観、ハーブ、酒、ブドウなど）をもっと発信されたい。

回答：現在も町や観光協会のホームページ、観光ブログ等で情報発信を行っています。今後も時代に沿った形で各種SNSを中心としたアピールを行うとともに、周辺市町村等とも協力し、より広域的な情報発信を実施して参ります。

12 男女共同参画の観点から地域の課題を考える機会を増やしていただきたい。

回答：先日、ある分館から講座開催希望があり、中信教育事務所より講師を招き「池田町多文化共生講座 ～男性も女性もいきいきと活躍ができる地域へ～」を開催したところ22名の参加がありました。今後もこのような人権教育の推進を積極的に図っていきます。

13 俳句坂の管理を町が担当していただきたい。

回答：有志の会で建てられたので、町の管理は難しいと思われます。

14 鳥獣害の焼却炉の煙、排水対策はどうなっているのか、知らせていただきたい。

回答：「焼却炉の煙」につきましては、焼却炉の取扱店から「煙突から火炎、黒煙は出ない」「集塵装置により焼却灰、不燃物は飛散しない」と説明がありました。また、「排水」につきましては、解体処理を事業として実施する場合は水質汚

濁防止法で定める基準に沿った処理をする必要がありますが、実施主体（町猟友会）にお聞きする限り、解体処理を事業として実施するわけではないので、浄化槽の設置などの必要はないものと理解しています。なお、法道コミュニティーセンター跡地への焼却炉等の設置は、諸般の事情により中止し、別の場所への設置に向け現在調整中であります。

15 地域おこし協力隊の成果報告会を年1回開催されたい。

回答：基本的に成果は年1回以上の報告書にて庁内共有しています。報告会は必要性を精査し検討したいと思います。

16 登波離橋から相道寺までの管理費を上げていただきたい。

回答：増額について検討します。

17 行革委の答申がどこまで実践できているか進捗状況を知らせていただきたい

回答：1月頃に行財政改革推進委員会を開催し、ロードマップをお示しする予定です。

18 池田工業高校の統合問題がどうなっているか説明されたい。

回答：今後、県主催で懇話会が発足する予定です。

19 会染保育園の統合問題について、住民の説明会後の町の考えを公表されたい。

回答：12月第2週の全戸配布日にお知らせする予定です。尚、住民説明会で出された質問、意見及び町の考え方についてはホームページで公開しています。